

2019年7月3日

2019年度第1回セミナー「生活困窮・路上生活の人への支援」レポート

東京TSネットセミナー、今年度は、通年テーマを「生きづらさを抱えた人の支援」としてお送りしていますが、6月29日に、その第1回「生活困窮・路上生活の人への支援」を開催しました！

朝比奈ミカさん（市川市生活サポートセンターそらセンター長）「誰も排除しない～生活困窮者支援の現場から」、平田真基さん（NPO法人ほっとプラス事務局長）「ほっとプラスの実践～路上生活を送る人への支援から見えてきたこと」と、現場経験豊富な講師の先生からの実例も交えた報告のあと、参加者からの質疑も含むディスカッションを行いました。当事者の方との適切な距離感、関係性や、家族・地域の役割など、考えさせられることが多かったです。個人的には、貧困も多様化し可視化されにくい現在において、いわゆるホームレスの方に対象を限定しない、幅広いアプローチ、バランスの取れた社会について考えさせられました。

今回は、「触法」と直接関係しないテーマだったためか、初めて参加いただいた方、福祉関係の方が多かった印象です。次回の連続セミナーは、9月28日(土)14:00～17:00、同じ場所で、セクシュアル・マイノリティをテーマに開催予定です。たくさんの方と一緒に考え、考え、感じる事ができたら嬉しいです。是非、ご予約下さい！

★今回も、株式会社TKCさまに会場提供でご協力いただきました。

★また、本年度の連続セミナーは、草の根市民基金・ぐらんさまからの助成でお送りしております。ありがとうございました。感謝申し上げます。





2019年度東京TSネット主催連続セミナー 「生きづらさを抱えた人をささえる」

第1回「生活困窮・路上生活の人への支援」 2019年6月29日(土) 14:00~17:00

東京TSネット連続セミナー、2019年度のメインテーマは「生きづらさを抱えた人をささえる」です。私たちが出会う方々は、みなそれぞれの生きづらさを抱え、最終的に刑事事件へと至ってしまいました。その方々をどう地域で支えていくか、そこが私たちの課題です。しかし、このような生きづらさを抱えた方は、決して刑事手続の中だけに置かれているわけではありません。そこで、今回は、生活困窮の方、路上生活者の方の支援に取り組まれている朝比奈ミカさん、平田真基さんからお話を伺い、求められている支援や地域のあり方を考えていきます。お二人とも、それぞれの分野で先進的な取り組みをなされている方です!ぜひご参加下さい!!

「誰も排除しない～生活困窮者支援の現場から」

講師:朝比奈ミカさん(市川市生活サポートセンターそらセンター長)

大学卒業後、社会福祉法人東京都社会福祉協議会に就職。高齢者の就労・生活相談業務を経て、福祉全般にわたる調査研究、広報啓発、研修企画業務等に携わる。2004年から、総合相談事業「中核地域生活支援センター」の一つ、「がじゅまる」の創設に携わり、対象を限定しない相談活動の実践に従事。がじゅまるの実績をもとに、2015年から、市川市生活困窮者自立支援事業「市川市生活サポートセンターそら」主任相談支援員を兼務。

第1部
14:00~

「ほっとプラスの実践～路上生活を送る人への支援から見えてきたこと」

講師:平田真基さん(NPO法人ほっとプラス事務局長)

第2部
15:00~



社会福祉士。NPO法人ほっとプラス事務局長。ほっとプラスにて生活困窮者支援に携わる傍ら、知的障害児の放課後支援や相談援助業務、筑波大学大学院において研究活動にも携わっている。



ディスカッション 16:00~「生活困窮・路上生活の人への支援」



受付 13:45~ 参加費:2000円

会場/株式会社TKC東京本社2階
(東京都新宿区揚場町2-1 軽子坂MNビル)

お申込みは、こくちーズproのページからお願い致します。

右のQRコードからお申込みが可能です。

▼お申込み用QRコード▼

インターネットをご利用でない方については、
「2019年6月29日セミナー参加希望」とご明記の上、

①お名前/②ご所属/③ご連絡先を、

FAX(020-4666-4066)でお送りください。



お問い合わせ先:一般社団法人東京TSネット

Fax:020-4666-4066/Mail:info-tokyo-ts@tokyo-ts.net

※本年度の連続セミナーについては、草の根市民基金・ぐらんの助成により実現しています。※

